

投資信託の価格変動は、株式や債券、REIT（不動産投資信託）といった投資対象の価格変動によります。ここでは、投資対象のしくみを見てみましょう。

株式のしくみ

- 株式とは、企業（株式会社）が資金を調達するために発行するものです。
株式に投資をすることは、企業に出資し、株主になるということです。
投資した企業が利益を出せば、利益の一部を配当金として受け取ることができます。
また、株価が上がれば、値上がり益を得られます。
- 株式は債券のような満期はないため、換金する場合は市場を通して時価で売却します。
投資した企業や経済全体の成長の成果が株価に反映されるので、期待リターンのかな商品です。
ただし、リスクが大きく、配当金をもらえるか株価が上がるかどうかの保証はありません。

期待できるリターン 売買損益、配当金

主なリスク 株価変動リスク、信用リスク、流動性リスク

債券のしくみ

- 国や企業等の発行体が、投資家から資金の借入れを行うために発行します。
一定の利息と満期時の元本の返済（償還）を発行体が約束します。
しかし、満期前に売却（換金）する場合は、その時の時価となるため、元本を上回ることも下回ることもあります。
- 主に債券価格は市場金利の動向によって変動しますが、
発行体の信用度の影響も受けることがあります。
また、発行体の倒産等により、元本や利息の支払いが行われなくなる可能性があります。

期待できるリターン 利息（クーポン）、売買損益、償還損益

主なリスク 価格変動リスク、信用リスク、金利変動リスク、流動性リスク

リート

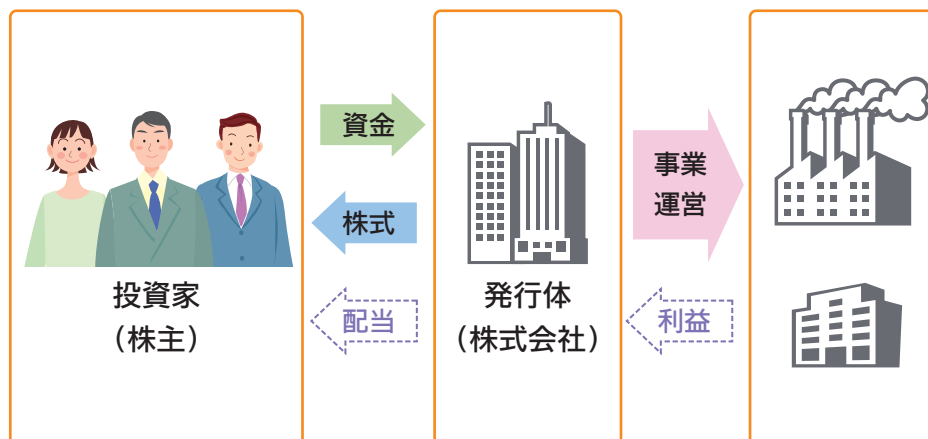
REITのしくみ

- REITは不動産を投資対象とします。
Real Estate Investment Trustの略称で、日本語では不動産投資信託といいます。
- 多くの投資家から集めた資金をオフィスビル、マンション、物流施設など複数の不動産に投資し、
賃貸収入や売買益を投資家に分配します。
- REITは株式と同様に市場で売買されているため、
値上がりすれば収益を得られますが、値下がりすると損失を被ります。

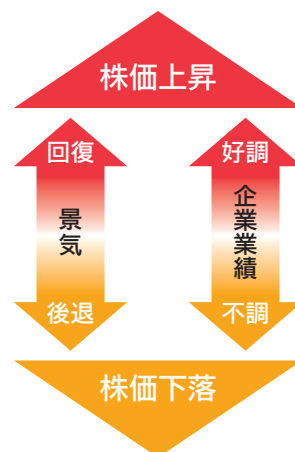
期待できるリターン 分配金、売買損益

主なリスク 不動産投資リスク、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク

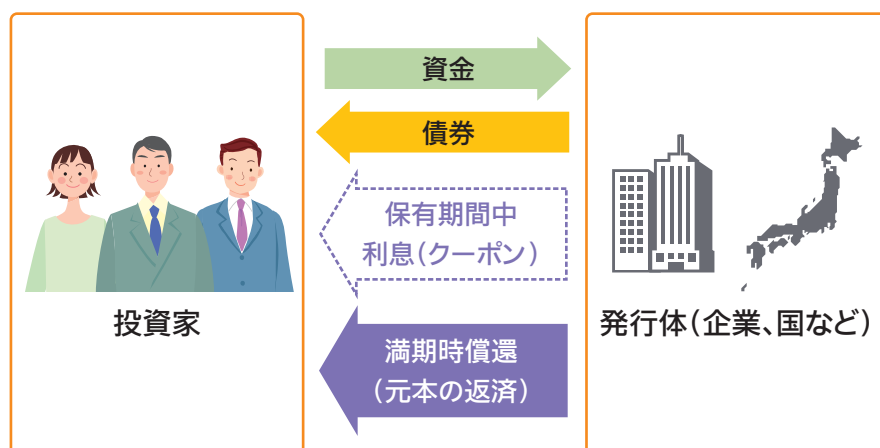
株式のイメージ



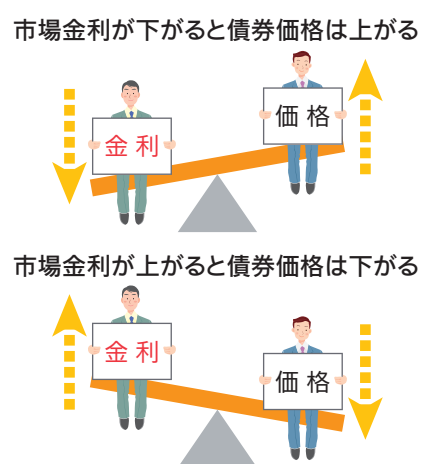
価格変動イメージ



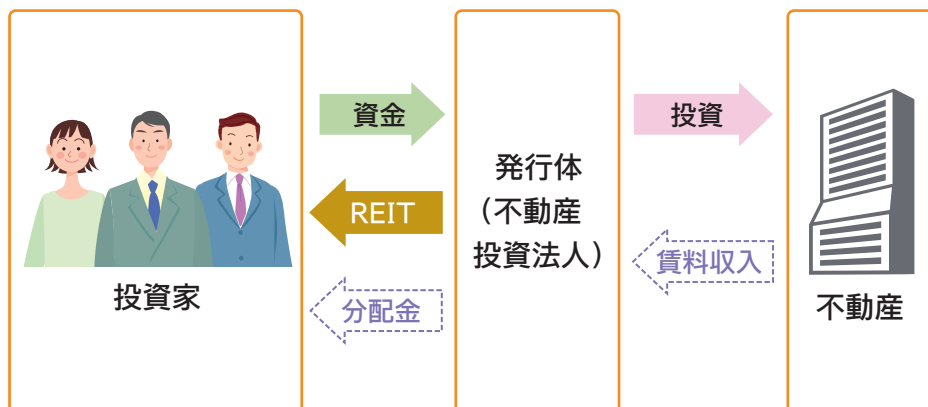
債券のイメージ



価格変動イメージ



REITのイメージ



価格変動イメージ

